

教えて 国土交通省!

国土交通省に寄せられた、普段の生活で感じたふとした疑問や質問などを紹介するコーナーです。

気象庁の担当者に聞きました

「地震の名前はどやって決まるの?」

平成 23 年 3 月 11 日に起こった地震を当初、NHK では「東北関東大震災」、民放では「東日本大震災」など呼んでいて統一されていないように感じました。最近、後者が多く使われているようです。地震の正式名称は誰がどのようにして決めているのですか? (岩手県・会社員)

「東日本大震災」は、この地震がもたらした大規模な「災害」に対する名称で、政府が地震発生から3週間後の平成23年4月1日に閣議で決定しました。

一方、気象庁では大規模な地震や顕著な災害

を引き起こした豪雨について名称を付けており、3月11日に発生したマグニチュード9.0の地震については、発生日に「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」と命名しています。

気象庁は、おおよそ以下の1~3を目安として地震の命名を行っています。「元号(西暦年)」と、どこで発生した地震かを連想しやすいよう「地震の発生場所」を使って名前を決めています。

1. 地震の規模が大きい場合

陸域: マグニチュード7.0 以上(深さ100km 以浅)、かつ最大震度5弱以上

海域: マグニチュード7.5 以上(深さ100km 以浅)、かつ最大震度5弱以上または津波の高さが2m以上

2. 顕著な被害(全壊100棟程度以上など)が起きた場合

3. 群発地震で被害が大きかった場合

港湾局の担当者に聞きました

「防波堤と防潮堤の違いは?」

東日本大震災で「防潮堤」という言葉を初めて耳にしました。「防波堤」は聞いたことがあるのですが、別のものなのでしょうか? (奈良県・中学生)

「防波堤」とは、港湾や漁港において船を安全に停泊させるために、外海からの波浪^{*}1を防ぎ、静穏な水域を確保するために設置するものです。海の中に基礎となる土台を作り、鉄筋コンクリート製の函に砂を入れてコンクリートで蓋をしたケーソンやコンクリートブロックを設置するなどして波浪から港を守る役目をします。

「防潮堤」とは、津波^{**2}や高潮など、海の水位が上昇することによって陸に海水が侵入するのを防ぐための施設です。海と陸の境界線をコンクリートで高くする護岸、陸上に盛土してコンクリートで覆う堤防、コンクリートの壁で守る胸壁(きょうへき)などをいいます。

波浪は周期(波が上がった状態から次に上がる状態までの時間)が数秒から十数秒程度のものであり、波の侵入は防波堤同士がつながっていても防ぐことができます。津波は周期が長く、水位が上がった状態が何十分と続くため、一定の高さの防潮堤で囲み波の侵入を遮断しています。

ただし、東日本大震災のように巨大な津波が発生すると、防潮堤を越えて浸水することもあります。強い地震や揺れが小さくても揺れている時間が長い地震には注意が必要です。テレビ・ラジオの情報に注意し、すぐに高台へ逃げるよう心がけてください。

※1 風の作用によって、水面が上下動する現象

※2 地震による海底の変形などによって、海底から海面までの海水が塊となって押し寄せる現象

防波堤の例



波を止めている様子がわかります。

防潮堤の例

